動物科学部通信

Vol.43

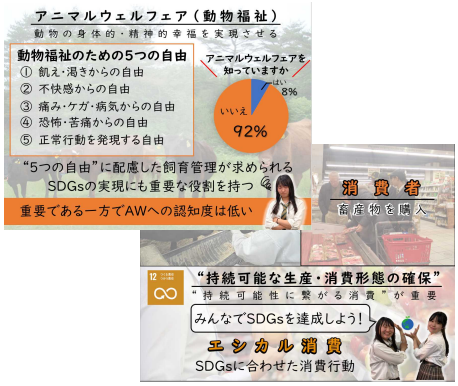
令和5年
5月

農業クラブプロジェクト発表会に向けて

6月に開催される、農業クラブのプロジェクト発表会向けての準備を進めています。動物科学部では、昨年度の校内プロジェクト発表会において牛、豚ともに勝ち上がり、県大会の出場枠を獲得しています。

牛では、和牛甲子園の活動に繋がる「アニマルウェルフェア」について、そして豚では、規格外トマトの活用についてを発表します。特に豚の、規格外トマトの活用に関する研究では、昨年度の県大会で最優秀を獲得し、東海ブロック大会へと進んでいます。今年度の東海ブロック大会は、愛知県で開催されます。また今年も、東海ブロック大会で発表できるよう、練習に励んでいます。発表スライドをより伝わりやすくすること、発表原稿を、簡潔な言葉で聞き取りやすい言葉を選ぶことに気を付け、「聞きやすい発表」にできるよう練習しています。これまでの動物科学部での取組が、十分に伝わるように頑張ります。

県大会は、安城農林高校、そして猿投農林高校で行われます。牛、豚どちらの発表も、昨年以上の良い報告ができるようにします。



GWのカレー販売は賑わいました！

5月5日のゴールデンウィーク期間を利用し、めっくんハウス道の駅においてカレーの販売実習を行いました。百食分を持参し、4時間程度の販売をしましたが、観光客の方でにぎわい、全て完売することができました。田原市外から来ている人ばかりで、渥美農業高校、そして動物科学部の取組みを多くの人に知ってもらうことができるよいきっかけとなりました。

また、カレーの試食アンケートと共にアニマルウェルフェアの認知度調査も実施しました。同時に、アニマルウェルフェアについてまとめたパンフレットを配布しました。読んでくださった方の反応は好評で、今後の活動の励みにすることができました。

カレーの販売は今年限りであり、在庫も残り数百食となりました。今後も観光シーズンや地域のイベントを活用し、完売に向けて頑張っていきます。

100kg区、110kg区共に出荷完了

規格外トマトの給与試験として、給与開始時期の検討を実施してきました。体重100kg以降の給与と110kg以降の給与での違いを比較する実験でしたが、今月、どちらも出荷が完了しました。

現在、豚肉の分析結果を待っているところです。規格外トマトをいつから給与すればイノシン酸増加の効果が得られるか、検証していきます。

規格外トマトで豚肉がおいしくなれば、廃棄されるはずのトマトに新しい価値を見出せるということになります。より簡単にその効果を得るため、給与開始時期や給与方法についても検討を重ねていきます。